

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医師交代勤務導入促進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	厚生労働省医政局	担当課室	医事課	医事課長 村田 善則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	・平成21年3月30日医政発第0330014号「勤務医等環境整備事業実施要綱の実施について」 ・平成21年7月3日厚生労働省発医政0703第8号「医療施設運営費等補助金、中毒情報基盤整備事業費補助金及び第三者病院機能評価支援事業費補助金の国庫補助について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医師確保については、全国各地において深刻な問題となっており、地域で必要な医師の確保を図るための早急な対応が求められている。特に産科・小児科等における勤務医の労働が過重になっていることに鑑み、これらの医師の勤務環境の改善を図るため、交代勤務制や変則勤務制等への移行の推進を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	産科・小児科等における医師の労働時間が過重になっている病院において、退職医師・開業医等を活用し、交代勤務制、変則勤務制等を導入する病院に対して必要な経費を補助する。 補助先：都道府県（間接補助先：市町村、厚生労働大臣が定める者） 補助率：1/3（負担割合：国1/3、都道府県1/3、事業者1/3）					
実施状況	平成20年度実施先（8県） 山形県、千葉県、東京都、石川県、愛知県、三重県、兵庫県、高知県 平成21年度交付決定先（10県） 岩手県・群馬県・千葉県・東京都・愛知県・三重県・大阪府・兵庫県・和歌山県・鹿児島県					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		426	426	-	-
	執行額		42	61		
	執行率		9.9%	14.3%		
	総事業費(執行ベース)		188	385		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、各都道府県から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	当該事業は昨年度の行刷新会議の事業仕分けにおいて、「診療報酬の見直し」と組み合わせて考え、「予算要求の縮減（半減）」との評価結果を受け、診療報酬で対応することとし、平成21年度限りで廃止した。				
予算チームの所見率化	本事業の必要性を検討のうえ、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

厚生労働省
61百万円

〔補助金の交付決定〕
医師交代勤務導入促進事業の実施の補助



A. 都道府県
61百万円
(内訳)
東京都 13百万円
大阪府 9百万円
兵庫県 9百万円
鹿児島県 9百万円
和歌山県 6百万円
群馬県 5百万円
愛知県 4百万円
千葉県 3百万円
三重県 3百万円
岩手県 0.3百万円

〔医師交代勤務導入促進事業の実施の補助〕



B 医療機関
61百万円
(内訳)
愛育病院 5百万円
東京女子医科大学病院 4百万円
公立昭和病院 4百万円

〔医師交代勤務導入促進事業の実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医師交代勤務導入促進事業の実施の補助	13			
計		13	計		0
B. 愛育病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	医師確保経費	5			
計		5	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0